

2010年11月17日

報道関係 各位

総合警備保障株式会社
東武ビルマネジメント株式会社
東武鉄道株式会社
東武タワースカイツリー株式会社

東京スカイツリー[®]はALSOKと東武ビルマネジメントで守ります

「東京スカイツリーのある街」の施設警備業務に内定しました

ALSOK（本社：東京都港区）と、東武ビルマネジメント株式会社（本社：東京都墨田区）は、2012年春に開業を予定している東京スカイツリーを中心とした大規模複合開発プロジェクトにおける施設警備（常駐警備）業務を、本プロジェクトの事業主である東武鉄道株式会社（本社：東京都墨田区）ならびに東武タワースカイツリー株式会社（本社：東京都墨田区）より受注することが内定しました。

本プロジェクトは、地上デジタル波の発信ポイントとしてライフラインの一翼を担う、放送施設と地上350mおよび450mに2つの展望台を有する「東京スカイツリー」をはじめ、水族館やドームシアター、約300店舗の専門店が入る商業施設のほかに、賃貸オフィスやスクールも含まれた延床面積23万㎡の大型複合施設であり、年間2,500万人の来場が見込まれています。このような施設の特性からも、私たちには非常に高いセキュリティレベルが求められております。

警備隊は、ALSOKでも最大級のものになる見込みで、本施設開業前の竣工時より業務を開始する予定です。

ALSOKは現在3,000件近くのにのぼる契約に裏打ちされた実績と創業以来45年間培ってきた施設警備に関するノウハウを、東武ビルマネジメントは東武グループの警備会社としてのノウハウを、共に最大限に活かし、今世紀最大ともいえる本プロジェクトの施設警備業務に、その力を遺憾なく発揮して参ります。

以上